

「溶射加工」や「セラミックレーザー彫刻加工」などの特殊技術を通じて、産業界を支える。



村田ボーリング技研(株)

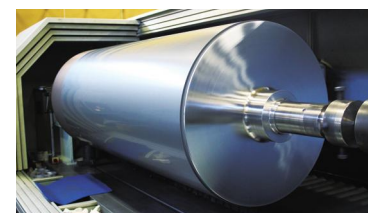
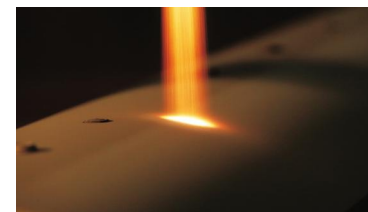
溶射、レーザー彫刻加工業

ようしゃ
溶射加工・セラミックレーザー彫刻加工技術。

※「溶射」とは、熱源を用いてセラミック等の溶射材料を加熱し、溶融またはそれに近い状態にした粒子を基材に吹き付けて皮膜を作る(コーティング)すること。

- ★ ニーズに合わせた多彩な溶射技術。
- ★ セラミックレーザー彫刻を社内一貫実施。
- ★ 液晶ディスプレイなどの製造に貢献。

村田ボーリング技研(株)は、昭和25年(1950年)、自動車等のエンジンのボーリング(再生)を始め、研削加工、溶射加工と事業拡大を図り、現在は溶射加工を中心に、様々な業界にトップクラスの技術を提供し、「ありとあらゆる産業界」を支えています。なかでも液晶ディスプレイやリチウムイオン電池の部品製造に貢献する「塗工ロール」の製造では、「セラミック溶射」「溶射した皮膜の仕上げ」「レーザー彫刻加工」「最終仕上げ」等の全てを社内で一貫して加工できる体制を築き上げ、様々な顧客ニーズへの対応を可能としています。最新設備を用いた技術を提供するだけでなく、お客様の細かなニーズにお応えし、心の入ったものづくりをこれからも行っていきます。



この度、静岡市より栄誉ある賞を頂いたこと誠にありがとうございます。これも日頃の小さい積み重ねの結果だと思っておりますが、これを機会に益々の精進を重ね更なるレベルUPを図ることで益々技術を磨いていきたいと思っております。本当にありがとうございます。



代表取締役社長
村田光生さん

村田ボーリング技研株式会社

静岡市駿河区北丸子1-30-45

TEL.054-259-1251

www.murata-brg.co.jp

従業員数/80名 資本金/2,500万円